

小金井市 (仮称) 本町六丁目遺跡

第2回 遺跡見学会資料

(仮称)本町六丁目遺跡では、第1回遺跡見学会から1ヶ月が経ち、発掘調査が進みました。縄文時代の調査からは、落とし穴がさらに増えて狩猟エリアの様相を呈してきました。旧石器時代では炭化物の出土やこの時代の遺跡では珍しい倒木痕(とうぼくこん)が発見されています。



土坑(落とし穴)
【縄文時代】

遺構配置図



炭化物の集中
【旧石器時代】

倒木痕
【旧石器時代】



旧石器時代の石器？自然の石？
XI(11)層中から出土しました

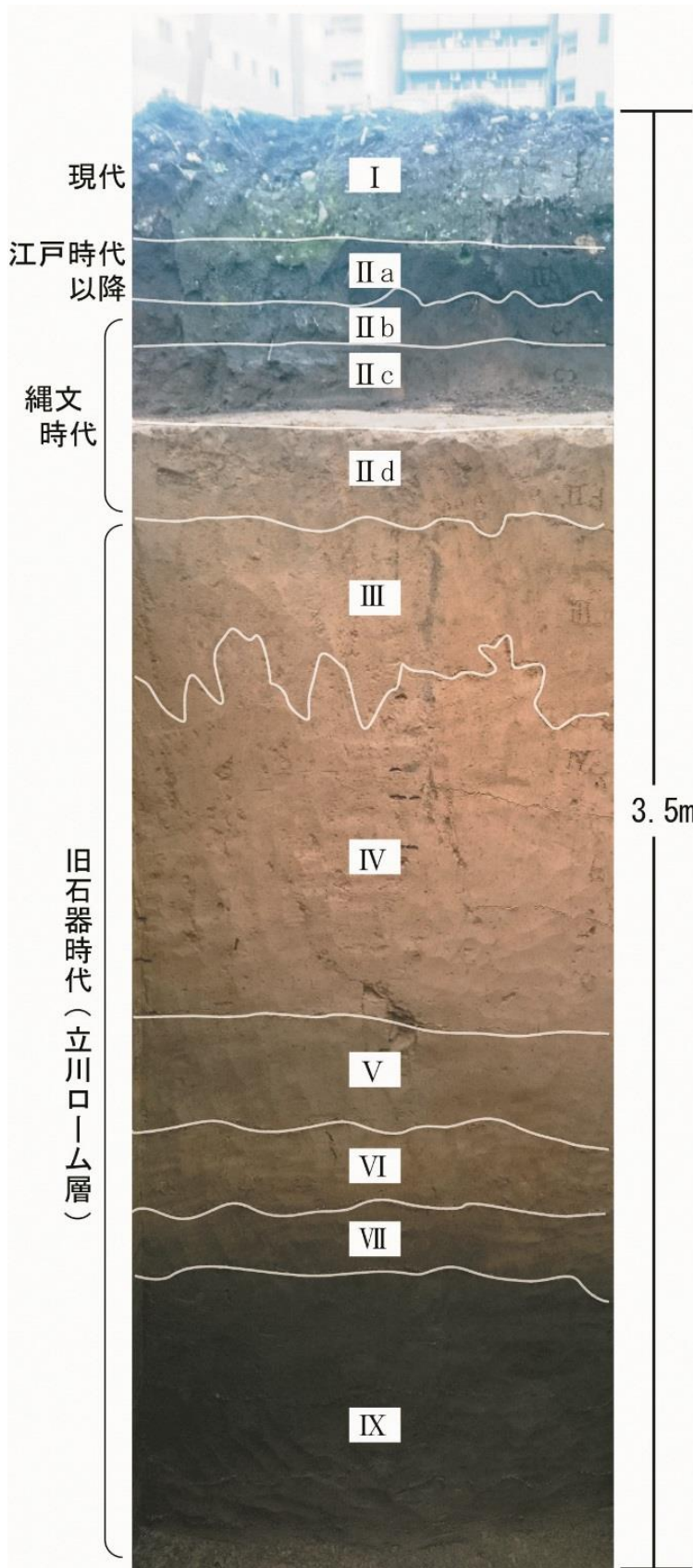


縄文土器の出土状況
土器が重なって出土した様子

【凡例】

縄文時代の土坑 トレンチ(深掘坑)

10m



本町六丁目遺跡の基本層序【地層の観察】
ちりや火山灰・落ち葉などが少しずつ堆積して層が形成されます

周辺遺跡で発掘調査された一例



旧石器時代の石器
新橋遺跡出土



礫群（れきぐん）の検出状況
【旧石器時代】 荒牧遺跡



カラムツの大木の出土状況
【旧石器時代】 野川中州北遺跡

編集・発行
小金井市教育委員会 生涯学習課
平成 29 年 7 月 17 日発行

主催 小金井市教育委員会
協力 武蔵小金井駅南口第2地区市街地再開発組合、
成和コンサルタント株式会社、株式会社武蔵文化財研究所